

砂防

# ふくしま

第12号

福島県砂防協会機関誌

会津若松市立城西小学校4年

石川 愛実さん



賞  
国土交通事務次官賞 (ポスター部門) 福島県砂防協会会長賞

平成16年度「土砂災害防止」に関する絵画・ポスター・作文コンクール

## CONTENTS

- 福島県砂防協会会長あいさつ..... 2
- 平成16年度「土砂災害防止」に関する絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品 (絵画部門)..... 3
- 平成16年度「土砂災害防止」に関する絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品 (ポスター部門)..... 4
- 平成16年度「土砂災害防止」に関する絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品 (作文部門)..... 6
- 「ふるさと安全たんけんスクール」の取り組み..... 7
- 全国治水砂防協会東北地区砂防功労者表彰..... 7
- 平成16年度優良土木建築工事表彰 (砂防部門)..... 8
- 新潟県中越地震土砂災害対策緊急支援チームの現地調査..... 8

みんなで防ごう土砂災害  
**土砂災害防止月間**  
**6/1→30**  
 かけ崩れ防災週間 6/1▶7

# 福島県砂防協会長あいさつ



福島県砂防協会長  
いわき市長 四家 啓助

会員の皆様には、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。  
また、日ごろから本協会の運営にあたり御理解と御協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、御承知のとおり、昨年は日本各地で異常気象による悲惨な土砂災害が多発した年でありました。観測史上最多となる10回の台風上陸をはじめ、新潟・福島豪雨や福井豪雨、新潟県中越地震が発生する等、近年まれに見る大災害となりました。

現在、被災された地域では、懸命な復旧作業が続いておりますが、被災者の皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、

1日も早い復興を願っております。

当協会では重要な事業活動として、土砂災害防止に関する啓発活動を実施しておりますが、この度、国土交通省と県が毎年6月に実施している「土砂災害防止月間」にあわせた、「土砂災害防止に関する絵画・ポスター・作文コンクール」の審査が行われ、本県からは、石川愛実さん(会津若松市立城西小学校4年)の国土交通事務次官賞をはじめ、多くの作品が受賞されました。作品の内容も、土砂災害とその防止について広く普及する大変優秀なものであり、受賞された皆様に対しまして心からお祝いを申し上げます。

当協会といたしましても、引き続き、悲惨な土砂災害から県民の生命と財産を守るため、子供から大人まで地域が一体となった啓発活動に取り組んでいきたいと考えておりますので、会員の皆様の特段の御協力と関係機関の御指導、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様の今後ますますの御活躍と御健勝を心から祈念いたしまして、あいさつといたします。

## 平成16年度「土砂災害防止」に関する 絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品

国土交通省と福島県では、土石流・地すべり・がけ崩れ等の土砂災害から、かけがえのない命と財産を守るため、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害防止に関して地域の皆様の御理解と御協力をいただくために様々な行事を行っています。

この行事の一環として、明日を担う小・中学生を対象に「土砂

災害防止」に関する絵画・ポスター・作文コンクールが行われ、この度、本県から石川愛実さん(会津若松市立城西小学校4年)の国土交通事務次官賞(小学生ポスター部門)の作品をはじめ、多くの方が受賞されました。ここに受賞された方々の作品を御紹介します。受賞おめでとございました。

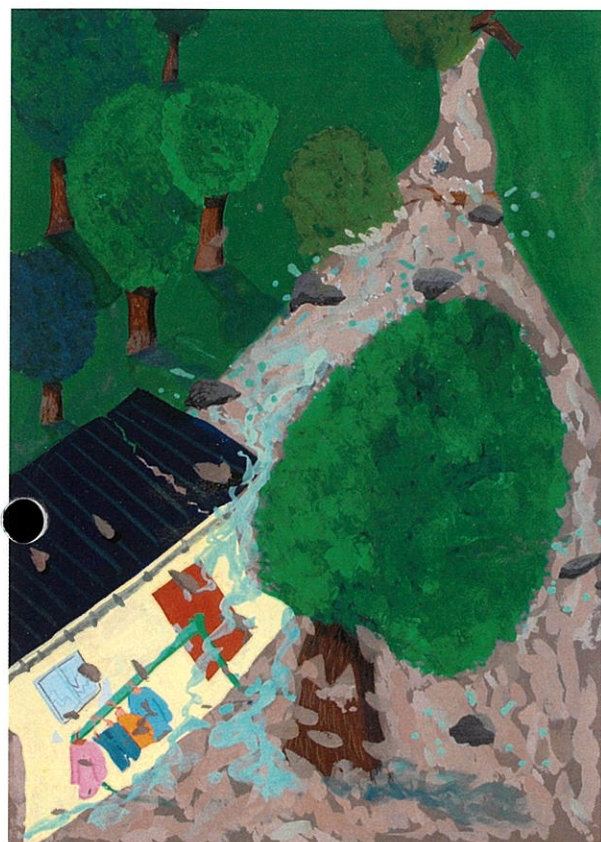
## 平成16年度「土砂災害防止」に関する 絵画・ポスター・作文コンクール作品応募状況等

区 分	福島県内応募数				全国応募数	
		うち 福島県 砂防協会会長賞	うち 国土交通 事務次官賞	うち 砂防 部長賞	うち優秀賞受賞者数(※1)	
絵画	小学生	6	2		955	大臣賞=1、次官賞=4、部長賞=10
	中学生	7	2	1	370	大臣賞=1、次官賞=4、部長賞=10
ポスター	小学生	33	4	1	1,544	大臣賞=1、次官賞=4、部長賞=9
	中学生	47	7	2	1,270	大臣賞=1、次官賞=3、部長賞=10
作文	小学生	1	1	1	288	大臣賞=1、次官賞=3、部長賞=10
	中学生	3	1	1	326	大臣賞=1、次官賞=3、部長賞=9
計	小学生	40	7	1	2,787	大臣賞=3、次官賞=11、部長賞=29
	中学生	57	10	1	1,966	大臣賞=3、次官賞=10、部長賞=29
総計		97	17	2	4,753	大臣賞=6、次官賞=21、部長賞=58

(※1) 大臣賞は国土交通大臣賞、次官賞は国土交通事務次官賞、部長賞は砂防部長賞

# 平成16年度「土砂災害防止」に関する 絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品

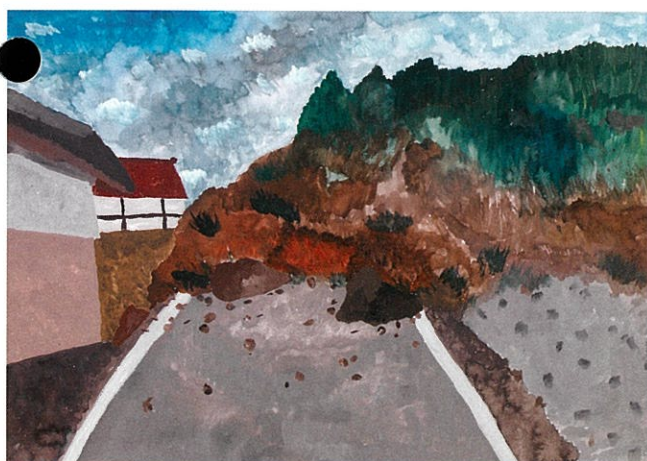
絵画部門



砂防部長賞  
福島県砂防協会会長賞  
楢葉町立楢葉中学校(2年)  
佐藤 文香さん



福島県砂防協会会長賞  
会津若松市立松長小学校(6年)  
黄 見清さん



福島県砂防協会会長賞  
矢吹町立中畑小学校(6年)  
鈴木 陽佳さん



福島県砂防協会会長賞  
いわき市立赤井中学校(3年)  
小野 由奈さん

# 平成16年度「土砂災害防止」に関する 絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品

ポスター  
部門



国土交通事務次官賞  
福島県砂防協会会長賞  
会津若松市立城西小学校(4年)  
石川 愛実さん



砂防部長賞  
福島県砂防協会会長賞  
猪苗代町立山淵小学校(5年)  
六角 一美さん



砂防部長賞  
福島県砂防協会会長賞  
石川町立石川中学校(3年)  
塩田 涼子さん



砂防部長賞  
福島県砂防協会会長賞  
石川町立石川中学校(1年)  
円谷 悠里子さん



福島県砂防協会会長賞  
郡山市立橋小学校(5年)  
福地 佑美さん



福島県砂防協会会長賞  
いわき市立勿来第二小学校(5年)  
丹野 夕紀さん



福島県砂防協会会長賞  
石川町立石川中学校(1年)  
吉田 絵彩さん



福島県砂防協会会長賞  
石川町立石川中学校(1年)  
富永 あやさん



福島県砂防協会会長賞  
石川町立石川中学校(1年)  
大沼 郁美さん



福島県砂防協会会長賞  
石川町立石川中学校(3年)  
小磯 恵さん



福島県砂防協会会長賞  
石川町立石川中学校(3年)  
大竹 成美さん

# 平成16年度「土砂災害防止」に関する 絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品

作文部門



国土交通事務次官賞

## 「怖ろしい土石流」

わたしの住んでいる金山町では、今年7月13日に大雨が降り、通学路が何カ所も土砂で埋まって交通止めになり、高校生は、何日も列車不通で、休校になった。また、いとこの住む新潟県三条市でも被害を受け、テレビで放送された。わたしの身近なところで、こんなことが起こるのは、ほんとうに怖ろしいと感じた。

そこで、昔はどうだったのか祖父に水害と土砂災害について聞いてみた。祖父の話で金山町では、35年程前、大災害があったことを知った。今年の大雨とは、くらべものにならないくらいの大雨で、死者も出たと聞き、信じられない気持ちだった。

その水害についてももう少し詳しく述べると、昭和44年8月1日から、雨が降り続き、8月12日の朝5時頃から、8時30分位の間に、200ミリをこえる大雨が降った時のことである。この大雨と土石流の被害は、金山町で死者が8人、全壊したり、流されたりした家は38戸、その外にも、橋の流出が15、鉄道の不通3ヶ月、電話の不通1週間、電気の停電3日から10日、田畑の流出や埋没が90ヘクタールということだった。

そして、犠牲者の死亡原因は、すべて土石流による流出、または流れて来た土砂の下じきによる圧死で、災害の区分でいえば「土石流災害」であることがわかった。土石流とは調べてみると、多量の水を含んだ土が、小岩石や砂利とともに流れることで、山間の急傾斜地で大雨などによって起こるのだが、わたしの住んでいる金山町の地形は、その危険性が高いことを知った。改めて、土石流災害の怖さを知ることが出来た。そのため、わたしの住んでいる地域

金山町立横田中学校(1年)

菅家 麻美さん

には、土石流を防ぐための小さなダムがあちこちにあるが、広大なこの土地では、作る費用は莫大で、完全に防止することは大変ではないかと思う。

被害を最小限にするためにも、住民が気象状況や情報をよく把握し、いろいろな知識を持つようにしたい。今は防災無線やテレビなどにより、昔よりは状況をよく知ることができるので、訓練やイベントなどもやってみてはどうかと思う。昭和44年の水害時の教訓をもう一つ思い返してみたい。それは、昭和44年の犠牲者のうち、半数の人は、一回家から出て避難したあと、再び家に戻ったときに土石流で犠牲になったとも聞いている。よく学校でやる火災の避難訓練で聞く「お」おさない「か」かけない「し」しゃべらない「も」もどらない、「も」は、何の場合でも大切なことだと、改めて知った。

「災害は忘れたころにやってくる」

の教訓を忘れずに、集中豪雨や、台風の時期は、土石流の怖さをよく知り、災害を防ぐ方法を考え、できるだけ被害をなくすようにしたい。



砂防部長賞

## 土砂災害について

今年の夏は、全国的にとでも暑くて暑くて、いつもとちがう夏でした。大雨がふったり、台風がたくさん来たりして各地で、いろいろな災害がありました。

郡山市でも、16年ぐらい前に大雨がたくさんふったことがあります。その大雨で、土砂災害が起こり家がこわれたり、死んでしまった人が何人もいました。土砂災害のためにこまっていた人もたくさんいました。

今年は福井県の土砂災害がひどかったです。私は、そのニュースを見てとてもびっくりしました。家の中までどろ水が入ってきていました。家の中にもどろ水がかぶったら、テレビや電話器や冷蔵庫など、家の中にあるものは、ほぼ使えなくなってしまうそうです。家の外にある車も使えなくなってしまうかもしれません。その他にも大切にしているものが流されたら悲しいと思います。

もし自分の住んでいる所が、土砂災害にあったらどうしていいのかわからなかったと思います。

そんなこまっていた福井県に「2億円の当たり宝くじ券と手紙が送られてきた」ということをテレビや新聞で見ました。その手紙には、「私の名前をさがさないで下さい」と書いてあったそうです。多くの人が、どろ水が家の中に入って来て、なにもかもびしょびしょにぬれてしまってこまっていました。

その時に自分の2億円当たり宝くじ券を送るなんてすごいです。

「こんなにすばらしい人がいるんだなあ。」

と思いました。

その2億円当たり宝くじ券は一つの家族に約2万円ぐらいきふされたそうです。家の中のテレビや電話器や冷蔵庫、車など買わないといけなし、2万円は本当にありがたいと災害にあった福井県の人インタビューで、言っていました。

もう一つおどろいたことは、ボランティアです。家の中に入ったどろを外に出

郡山市立行健小学校(6年)

阿部 祥子さん

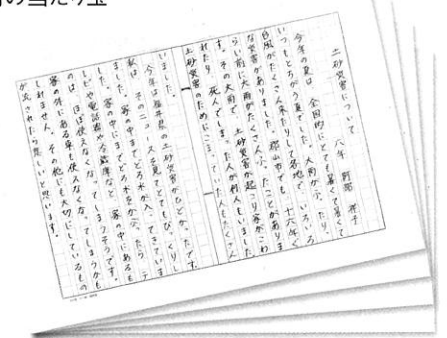
してきれいにしたり、土砂災害でのなやみを相談にのったりするボランティアをしている人がいるのにおどろきました。ボランティアの人たちも全国各地から集まって活動しているのにもおどろきました。土砂災害にあった人たちのために、全国各地から集まるのは、本当にすごいことだと思いました。

土砂災害の他にも、台風で死んでしまった人もいし、台風でなやんだ人もたくさんいると思います。平成12年ぐらいのときに郡山市も、大雨や土砂災害でこまっていた人がたくさんいました。にげようとしても水がタブタブなのでボートを使ってにげたそうです。

今年大雨では、私の家の知り合いで、車が3台も使えなくなりました人がいます。私は改めて大雨や台風からはじまる土砂災害はこわいんだなあと思いました。土砂災害がおこってこまっているとき、全国各地からボランティアの人たちが来たり、たくさんのお金が集まっていたらとてもうれしいだろうと思います。

私も大きくなったら、2億円の当たり宝

くじ券を送るようなことはできないかもしれないけど、ボランティア活動やお金はできるだけしたいと思います。



# ふるさと安全たんけんスクールの開催

県内各地の小学校で、土砂災害の恐ろしさやその防止について学ぶため「ふるさと安全たんけんスクール」が行われました。



## 小野町立飯豊小学校

「土砂災害に気をつけよう!」

開催日 \_\_\_\_\_

平成16年6月30日(水)

開催機関 \_\_\_\_\_

小野町建設課

内 容 \_\_\_\_\_

ア 土砂災害って知ってますか?

イ どしゃ降りのあとは危険なところがいっぱいあります

ウ 避難するときは、お友達やご近所の人がいるか確かめよう



## 大信村立大屋小学校

「ふるさと安全たんけんスクール」

開催日 \_\_\_\_\_

平成16年7月12日(月)

開催機関 \_\_\_\_\_

福島県砂防ボランティア協会

福島県県南建設事務所河川砂防グループ

内 容 \_\_\_\_\_

ア 土砂災害ってなあに?

イ 土砂災害を防ぐ工事

ウ 地域の危険箇所と砂防事業の例

エ 土砂災害から身を守るために

オ 現場見学



## 滝根町立滝根小学校

「ふるさと安全たんけんスクール」

開催日 \_\_\_\_\_

平成16年10月21日(木)

開催機関 \_\_\_\_\_

福島県砂防ボランティア協会

福島県県中建設事務所河川砂防グループ

内 容 \_\_\_\_\_

ア 土砂災害ってなあに?

イ 土砂災害を防ぐ工事

ウ 地域の危険箇所と砂防事業の例

エ 土砂災害から身を守るために

オ 現場見学



# 全国治水砂防協会東北地区協議会 第45回砂防功勞者表彰

平成16年7月26日(月)午後3時から、福島市の福島ビューホテルにおいて、全国治水砂防協会東北地区協議会の第53回通常総会が開催されました。

通常総会には、東北各県の砂防協会長をはじめ、砂防協会事務局員が参加し、福島県からは四家会長が東北地区協議会の会長として参加しました。

通常総会では、四家会長のあいさつの後、来賓の国土交通省砂防部坂口保全課長、社団法人全国治水砂防協会大久保理事長からの祝辞があり、平成16年度の事業計画等についての審議が行われました。

また、第45回東北地区協議会砂防功勞者表彰が行われ、福島県からは富永武夫氏(前国見町長)と雨宮宏文氏(前土木部長)の2名が受賞しました。



全国治水砂防協会東北地区協議会  
第53回通常総会において表彰を受ける富永 武夫氏

## 富永 武夫氏

(前)国見町長、(前)福島県砂防協会長

### 功績内容

平成63年11月から国見町長として地方自治の発展に尽力するとともに、本県の砂防関係事業の推進に協力してきたところであり、特に平成13年6月からは、全国治水砂防協会福島県支部長として全国治水砂防協会の活動に積極的に参加する等、当支部の事業の運営と砂防関係事業の推進に大きく貢献した。

## 雨宮 宏文氏

(前)福島県土木部長

### 功績内容

昭和43年に本県に採用されて以来、砂防関係事業の計画と実施に携わり、特に昭和58年度から4年間を砂防係長として、平成8年度は砂防課長として、本県の砂防関係事業の促進に大きく尽力された。また、平成12年度は土木部次長として、平成13年度から3年間は土木部長として、本県の土木行政の発展に大きく貢献した。

# 平成16年度優良土木建築工事表彰 《砂防部門》

優良土木建築工事表彰は、建設技術の向上と発展に寄与することを目的として毎年度実施されておりますが、平成16年度におきましては、砂防関係事業として下記2事業が表彰されました。



- 工事名** 災害関連緊急砂防等工事
- 工事箇所** 南会津郡田島町大字田島地内
- 溪流名** フタ沢
- 施工業者** 東邦土建工業株式会社
- 寸評** 災害関連工事であることから、早期完成を図る必要があり、埋蔵文化財発掘調査と同時進行を余儀なくされたが、綿密な工程管理のもと、工期短縮を図り、また、細部にわたる座標管理を行う等、入念な施工を行った。



- 工事名** 通常砂防工事
- 工事箇所** 東白川郡塙町大字川上地内
- 溪流名** 花園沢
- 施工業者** 深谷建設株式会社
- 寸評** 地質が脆弱であったことから、施工にあたっては、傾斜計やひずみ計を設置する等、地山の監視体制を強化し、安全対策に配慮した他、間詰工の詰石の施工には熟練された技術を發揮し、入念な施工を行った。

## 新潟県中越地震土砂災害対策緊急支援チームの現地調査

平成16年10月23日の17時56分に、新潟県中越地方で震度7、マグニチュード6.8の地震が発生しました。

この地震により、新潟県中越地方を中心にかけ崩れや地すべり等の土砂災害が多数発生したため、今後の降雨や融雪による二次災害を防止することを目的として、国土技術政策総合研究所杉浦危機管理技術研究センター長を本部長とする土砂災害対策緊急支援チームが編成され、土砂災害危険箇所の緊急点検を実施しました。

緊急支援チームは、新潟県近隣の国土交通省職員や都道府県職員、砂防ボランティア等の108名で編成され、福島県からは土木部砂防グループの宮川主幹、後藤主査、宮田副主査が派遣されました。

福島県から派遣された3名は、10月28日に現地に入り、11月1日までの5日間にわたり、余震が続く中、守門村と長岡市の83箇所の土砂災害危険箇所の点検を実施しました。



地すべり末端部の崩壊(守門村)



山腹斜面の崩壊(長岡市)

## 編集後記

「砂防ふくしま(第12号)」をお届けします。

平成17年度砂防関係事業の予算も厳しいものとなりましたが、今後とも、皆様とともに砂防関係事業の推進に努めて参りますのでよろしくお願いいたします。

これからも充実した「砂防ふくしま」を目指しますので、皆様の御意見、御希望をお寄せください。

また、県庁にお越しの際は是非砂防協会事務局までお立ち寄り下さい。



発行●福島県砂防協会  
印刷●有限会社吾妻印刷

〒960-8670福島市杉妻町2-16(福島県土木部河川港湾領域砂防グループ) TEL024-521-7492 FAX024-521-7716  
〒960-8074福島市西中央4-25 TEL024-534-0342(代) FAX024-536-0158